

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

出席委員（12名）

委員 長	森 久 往	副 委員 長	末 下 広 幸
委員	原 重 樹	委員	服 部 敏 男
委員	関 戸 繁 樹	委員	小 林 昌 子
委員	松 本 利 裕	委員	スペル・デルフィン
委員	井 阪 雄 大	委員	飯 阪 光 典
委員	小野林 治三夫	委員	友 田 博 文

欠席委員（なし）

オブザーバー（2名）

議 長	坂 本 健 治	副 議 長	松 田 義 人
-----	---------	-------	---------

説明のため出席した者の職氏名

副 市 長	森 吉 豊
副 市 長	吉 田 康 人
教 育 長	小 川 秀 幸
参 与	小 泉 充 寛
危 機 管 理 部 長	山 本 文 昭
市 長 公 室 長	山 崎 光 一
総 務 部 長	前 田 正 和
環 境 産 業 部 長	立 花 達 也
福 祉 部 長	堂ノ上 宏 幸
市 民 生 活 部 長	森 一 弘
子 育 て 健 康 部 長	岩 井 幸
都 市 デ ザ イ ン 部 長	八 木 剛
上 下 水 道 部 長	森 下 幸 彦
会 計 管 理 者	近 藤 眞 理
行 政 委 員 会 総 合 事 務 局 長	藤 原 美 津 子
教 育 次 長 兼 教 育 ・ こ ど も 部 長	並 木 敏 昭

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

生涯学習部長 辻 公 伸
消 防 長 藤 原 啓 司

備考 各次長級以下の職員は、議案説明等の必要に応じて出席させる。

職務のため出席した者の職氏名

事務局長 北 野 泰 史 次長兼総務課長 井 阪 弘 樹
総務課議事係主事 但 馬 慧 哉

(午前10時00分開議)

◎開議宣告

○森 久住委員長 おはようございます。

委員の皆様には御出席いただき、誠にありがとうございます。

ただいまの出席委員は全員出席しておりますので、これより予算審査特別委員会を開催いたします。

それでは、本日は4特別会計予算、4企業会計予算並びに議案第15号 和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定についての審査を願います。



◎議案第2号並びに議案第15号の審査

○森 久住委員長 初めに、議事第2、議案第2号 令和5年度和泉市国民健康保険事業特別会計予算並びに議案第15号 和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。

質疑の発言はありますか。

原委員。

○原 重樹委員 原です。よろしくお願いいいたします。

委員長、まず、ページというよりは、ちょっと全体的なこともありますので、数点よろしくお願いをいたします。

まず最初に、ちょっと数字上のことを含めて聞きますけども、未就学児の均等割保険料の軽減というのがされてるというふうに思いますけども、人头税かと言われるような、そんなことまで言われたものなんですけれども、その未就学児の軽減の対象世帯数と影響額について教えてください。

○森 久住委員長 西角課長。

○西角雅士市民生活部保険年金室国民健康保険担当課長 国民健康保険担当課長の西角でございます。

未就学児軽減の対象の世帯数ですけれども、825世帯、軽減額につきましては1,194万円になります。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 次に、子ども医療費助成に対するペナルティーというのがされてると思えますけども、その額も教えてください。

○森 久往委員長 西角課長。

○西角雅士市民生活部保険年金室国民健康保険担当課長 国民健康保険担当課長の西角です。

市単独の子ども医療費助成拡充に伴う国からの療養給付費等負担金の軽減措置分は、約530万円と見込んでおります。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 ありがとうございます。

このペナルティーの問題は、これはこれで、もう今全国どこでも自治体だったら、年齢差はあるにしても、子ども医療費助成をやっていると思うので、その辺に、やっているからそれぞれの自治体に余裕があるというペナルティーをかけられてるわけですけども、これはもうなくしていくように求めていくべきだというふうには思います。

次に、コロナ対策として実施しておりました国民健康保険の傷病手当についてはどうなるのか、教えていただけますでしょうか。

○森 久往委員長 西角課長。

○西角雅士市民生活部保険年金室国民健康保険担当課長 国民健康保険担当課長の西角です。

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日から5類感染症に位置づけられる方針が示されたことを踏まえまして、厚生労働省から令和5年2月10日付の事務連絡により、新型コロナウイルスに係る傷病手当金は令和5年5月7日をもって終了することが示されました。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 終了していくということのようですけども、以前にも求めたことがありますけども、傷病手当等、国民健康保険でもやっぱり実施すべきだという、これはコロナ対策に限らずの話なんですけれども、そういう要求、要望もしてきたとは思いますが、その辺は改めて実施すべきだという、コロナにかかわらずの話ですけども、お願いをしておきたいというふうに思います。

それで、次に現在のを含めましてですけども、基金額についてどうなってるか、お教えく

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

ださい。

○森 久往委員長 西角課長。

○西角雅士市民生活部保険年金室国民健康保険担当課長 国民健康保険担当課長の西角です。

国民健康保険事業財政調整基金の残高状況でございますが、令和3年度末が14億5,733万1,123円、令和4年度末の見込みが11億3,643万3,000円、令和5年度末の見込みが5億8,663万3,000円となっております。

なお、基金残高が減少している主な要因は、新型コロナウイルス感染症の拡大や昨今の物価高騰の状況等を鑑み、保険料の抑制に基金を活用してるためでございます。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 基金が令和3年度は14億円あったものが、令和4年度に11億円になって、令和5年度は8億円だか5億円だかということで、減少してるということをおっしゃって、減少の原因も、物価高騰の状況がどれだけ影響するのかよく分かりませんが、ということですか。

ただ、これは決算終わってるのは令和3年までですよ、14億円。その後は決算が終わってないわけで、今年度も終わってないわけですから、どうなるかという問題はあるかと思えますけども、先ほどの要因の説明のときにもありましたけども、基金を活用した予算計上をしてるという、基金を取り崩した予算をしてるという、だから令和5年も5億5,000万円ぐらいの基金を取り崩した、そういう予算を組んでますのでね。だから、基金はと聞かれたらそういうふうになるということなんでしょうけども、これは決算でどうなるかという問題はあるかと思えますので、ただ単にその数字だけで下がってますよ、大変ですよということではないということは、まず申し上げておきたいというふうに思います。

次なんですけれども、令和5年度は保険料率を含めまして据え置くというふうに聞いておるんですけども、これ、仮にの話で実に申し訳ないんですが、令和6年からは府内統一料金になるという状況があると思うので、そういう意味で仮に計算をお願いをしたいということがあるんですけども、令和5年度の府の基準で保険料率を計算すると、和泉市のこの保険料というのはどういうふうになるんでしょうか。

○森 久往委員長 西角課長。

○西角雅士市民生活部保険年金室国民健康保険担当課長 国民健康保険担当課長の西角です。

令和5年度の保険料を府基準で計算した場合、1人当たり年間11万8,387円となり、市保

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

険料率の10万2,940円から1万5,477円増となる見込みとなっております。

以上です。

○森 久住委員長 原委員。

○原 重樹委員 ありがとうございます。

10万2,940円から、1人当たりでいえば1万5,477円増えると、府の基準からすればね。これ、再度は聞きませんが、総額でいくと5億6,200万円ぐらい増になるらしいんですけども、これはあくまで仮定といたしますか、令和5年度の府の基準でということ計算してもらったやつなので。

だから、令和5年度の保険料金の歳入のところに書かれてるのが35億8,000万円ぐらいですけども、優に41億円を超えるようなやっぱり収入ということになり得るということで、これは計算のあれがありますけども、簡単に言えば十五、六%だと思いますけども、の値上げといたしますか、現在より多いという数字上の話です。ただし、これは令和5年度の府の基準でやってますので、令和6年に全然府の基準をいじらないとは限りませんから、また上がったならそれ以上に上がるということだというふうに。

ただ、府の統一料金というのは、結局大変な、令和6年度は間違いなく負担増になるだろうということですけども、そこで何点か伺いたいですけれども、令和6年度からの府内統一料金というのは、府内の全市町村が簡単に言うと黒字ということ出発できるのかどうか、その辺の見通しはいかがでしょうか。

○森 久住委員長 西角課長。

○西角雅士市民生活部保険年金室国民健康保険担当課長 国民健康保険担当課長の西角です。

まず、令和3年度の府内各市の収支状況でございますが、府内43市町村の国民健康保険事業のうち、収支赤字となっているのは1自治体のみで、42自治体は黒字となっております。

令和6年度以降につきましては、府内統一保険料率が示されていない現時点では、各市町村の収支状況がどうなのかは不明です。

以上です。

○森 久住委員長 原委員。

○原 重樹委員 分かりました。それは不明ですわね。今後どうなるかということがありますから。

じゃ、もう一つですけども、令和6年度の府内統一料金後の話なんですけれども、和泉市もまだ基金も持ってるわけで、決算では相当数持ってるだろうなという気はしますんですけど

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

れども、こういった基金の使い道というのは、いわゆる統一料金後にはどうなるんですか。

○森 久往委員長 西角課長。

○西角雅士市民生活部保険年金室国民健康保険担当課長 国民健康保険担当課長の西角です。

令和6年度以降は、保険料の収入不足等の予期せぬ収入減といった場合や、市独自の保健事業を実施する場合などに基金を活用することとなります。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 市独自の保健事業というのがよく分からないですけども、それはそれとしまして、仮に赤字になったらそれを入れていけるということには当然なると思うんですけども、御存じのように、統一料金になっても全体が赤字になってきたら、貸付けみたいな形で府のほうから借りることも可能にはなってるんですけどね。ただ、和泉市の場合はそうでは当然ないわけですので、今まで国民健康保険料金ということで集めてきて、事業をやって、結局黒字になって、余ってると言うたらおかしいですけど、それを基金にしていますから、そういうものの今後の在り方みたいなことは、かなりやっぱり問われるだろうなというふうに思います。

もう質問としては最後にしときますけども、府内統一料金というのは、統一料金というのはというのはちょっとおかしいですけども、いわゆる府の基準なんですけども、保険料率ということになりますけども、府のほうではどういうふうにして決めるものなのでしょうか。

○森 久往委員長 西角課長。

○西角雅士市民生活部保険年金室国民健康保険担当課長 国民健康保険担当課長の西角です。

府基準の保険料率は、医療費の増加や後期高齢者支援金の増加等により年々上昇する傾向にあるため、大阪府では令和6年度の府内統一に向けて、保険料の上昇を抑制するための方策を、市町村も加わるワーキング会議等を開催し、検討を進めていただいております。

なお、大阪府は全国に先駆けて統一保険料率に向けて取り組んでいることから、円滑な統一を図るための支援として特段の配慮をいただくよう、昨年末に厚生労働大臣宛てに、大阪府知事、大阪府市長会会長、大阪府町村会会長の連名で緊急要望書を提出しております。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 特段の配慮をいただくよう厚生労働大臣に求めているというふうに言われますけども、特段の配慮というのが何のこっちゃかよく分かりませんが、私が言ってるのは、

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

正直どういうふうにして決めるんでしょうかという質問というのは、これはこういうことが起こりますよねということなんですけれども、府の基準があつて、43市町村で、簡単に言ったら平均せなしゃあないと思いますけども、各市で赤字や黒字が出てくるわけですよね、今後。赤字のところを減らそうと思うて府の基準を上げて保険料を高くすると、黒字のところはどんどんまたいわゆる大幅な黒字になってくるし、逆をやつて赤字のところに合わせてやると、これはまたこれで赤字のところはどんどん赤字になるしみたいなことが起こり得るだろうと。

普通考えたら、どうするかもしれませんが、平均的なところで府の基準を決めて、保険料率を決めて、結局取るということにはなるんでしょうけども、しかしこれをやつていくと、これは私の想像も含めての話なんですけれども、黒字のところはどんどん黒字になりますよね。赤字のところはどんどん赤字になっていって、結局収支が取れなくなって、ないとは思いますが、先ほどの基金等々を含めて、これを全体でどないかしようみたいな話になってくると、いわゆる黒字のところの分を赤字のほうに穴埋めするようなふうになりかねないということもありまして、そういうふうにはならないように望んでおきますけども、そういうことが起こり得るものだという事ですよ。だから、特段の配慮が、国のほうがその辺を埋めてくれたらいいですけども、しかし実際にはそうはならないでしょうから、これがどうなるかというのは、1つは大問題になるとは思いますのでね。

私は、ずっと和泉市の黒字の状況、基金の状況等々も含めて、もう統一料金をやめるようにやっぱりすべきやということを申し上げてきましたけども、なかなかそうはならないようですので、仕方ない部分というのはありますけども、しかし改めて、この府内統一料金というのが、これはその後も含めて結構大変になりますし、きちっといけるかどうかというのは物すごくこれは疑心暗鬼、下手すると黒字のところから赤字のところへ流れてしまうような、そういう会計になるんじゃないかという、府内全体でいきますと、という危惧をしてるということも申し上げまして、もう質問は結構です。終わります。

○森 久住委員長 他に質疑の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他に質疑ないものと認め、議案第2号並びに関連議案第15号の質疑を終了いたします。



【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

◎議案第3号の審査

○森 久往委員長 議事第3、議案第3号 令和5年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計予算を議題といたします。

質疑の発言はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

別に質疑ないものと認め、議案第3号の質疑を終了いたします。



◎議案第4号の審査

○森 久往委員長 議事第4、議案第4号 令和5年度和泉市介護保険事業特別会計予算を議題といたします。

質疑の発言はありませんか。

原委員。

○原 重樹委員 原です。何度も申し訳ないです。

介護保険のこの問題なんですけれども、広域等の問題もありますけども、1つは、もう一般論で聞きますけども、コロナ感染の問題もありまして、利用者が事業者側からしたら減ったということになりますけど、利用者側からしたら控えたということになって、いわゆる人数が減ったり、いろいろして影響があったというふうに思いますけども、事業者のほうは、令和3年度、4年度ぐらいで廃業等の状況というのはどうなってるか、ちょっと教えていただけますか。

○森 久往委員長 井上課長。

○井上昇二福祉部高齢介護室介護保険担当課長 介護保険担当課長、井上です。

和泉市においては、予防事業を含め、令和3年度11法人、12事業、令和4年度7法人、12事業が廃止されています。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 影響があって廃止が12事業もされてるということ、令和4年で言えば、ということなんですけど、ここで事業所が閉まってしまうというか、倒産というか、廃業されたら、今度は利用者側からしたら、いわゆる足りないというか、利用したいんだけどできない

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

ということが起こり得るだろうなということが予想されるんですけども、そのあたりはどういうふうになってるのでしょうか。

○森 久往委員長 井上課長。

○井上昇二福祉部高齢介護室介護保険担当課長 介護保険担当課長、井上です。

事業者は廃止前にケアマネジャーと連携し、変更先を探し、利用者に影響を及ぼさないように対応を行います。また、新たな事業所が開設されていることから、事業所数は減少していない状況です。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 足りてるといふふうに、新しいところもできてるといふことで聞いておきたいといふふうに思いますけれども、もう一つは、介護職員の処遇改善というのが前々から叫ばれて——賃金問題を含めての話ですけども——いるといふふうには思いますけども、その辺はどうなっているのか、お教え願います。

○森 久往委員長 井上課長。

○井上昇二福祉部高齢介護室介護保険担当課長 介護保険担当課長、井上です。

介護職員の賃上げにつきましては、給付の観点から3つの加算があります。平成24年4月からは介護職員処遇改善加算、令和元年10月からは介護職員等特定処遇改善加算、令和4年10月からは介護職員等ベースアップ等支援加算について給付を行っております。

申請手続は、基本的に毎年2月末までに計画書を申請し、翌年7月末までに実績報告を行うものです。広域事業者指導課において、実績報告により給付を受けた金額以上の賃金改善を図っているかを確認しております。

介護職員の人材確保は重要な問題であります。今後も処遇改善加算制度の周知や国の動向も踏まえて、適切に対応してまいります。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 なかなか市だけで云々というわけにはいきませんが、最初に事業所のほうの廃業したところはないかという話をいろいろ聞きましたけども、今、いわゆる利用するほうも介護を受ける側ですから、お年寄りであるのが普通ですけども、そこで働く職員そのものもかなりお年寄りになってるといふのも現実だと思うんですね。

それではなかなかいかんといふので、介護職員の処遇改善等々を国のほうでもやられてき

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

たというのはあるとは思いますが、しかし、実際にはなかなか若い人が次々に入っていくような給与体系ではないというのは現実問題だと思いますので、和泉市だけでどうこうなるものでは当然ないんですけども、しかし、その辺では根本的な、やっぱり対策といいますか、考え方といいますか、そういうものが必要になってくるだろうということは意見として申し上げておきたいというふうに思います。

以上で終わります。

○森 久往委員長 他に質疑の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他に質疑ないものと認め、議案第4号の質疑を終了いたします。



◎議案第5号の審査

○森 久往委員長 議事第5、議案第5号 令和5年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計予算を議題といたします。

質疑の発言はありますか。

原委員。

○原 重樹委員 すみません、何度も。

後期高齢者の医療制度なんですけれども、もう端的で結構です。保険料の収入が少し増になってますけれども、これは保険料を上げたとかいうことではなしに、対象者が増えてるからかなという感じはしますけれども、その点でのちょっと見解を先にお願います。

○森 久往委員長 関戸課長。

○関戸美保市民生活部保険年金室年金・高齢者医療担当課長 年金・高齢者医療担当課長の関戸です。

団塊の世代が75歳に到達し、被保険者が増加することによるものです。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 ありがとうございます。

そうですね。対象年齢が増えてるということでしょうね。逆に国保のほうは減ってますけれどもね。ということになるんだと思います。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

じゃ、次に、今まで保険料軽減特例ということでいろいろ影響が出て、利用者からしたら負担が増えてくる、影響を受けてくる方々も、毎年のように軽減率を下げてきましたから、出てきたんですけれども、このいわゆる保険料の特例軽減については、もう令和5年度はないというふうに思うんですが、ほかに令和5年度保険料の負担増があるのか伺います。

○森 久往委員長 関戸課長。

○関戸美保市民生活部保険年金室年金・高齢者医療担当課長 年金・高齢者医療担当課長の関戸です。

保険料につきましては、大阪府後期高齢者医療広域連合が2年ごとに設定しており、令和4年度と令和5年度は同じ保険料率のため、負担増はありません。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 ありがとうございます。

今回、令和5年度等はいわゆる特別な負担もなくなったという会計ということで、ほかの負担もないということなんですけども、しかし、国のほうの審議会だか何かのお話では、いわゆる窓口の2割負担の対象者を増やすというような話もありましたけども、今回、統一地方選挙の兼ね合いもあるとは思いますが、見送られているという状況があります。令和6年度をめざしては、この2割負担の問題が出てくるとも思いますし、もちろん料金の話も出てきます。もともとこの会計は特別な減免制度があるから大丈夫だと言って始められてきたものなんですけれども、それを毎年のように負担軽減率を下げてきたという、そういう会計であります。

令和5年度は結局負担増は何もないよということなんで、あえて反対はしませんが、しかし、そういう意味では今後を含めまして問題は問題だということは意見として申し上げて、終わります。

○森 久往委員長 他に質疑の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他に質疑ないものと認め、議案第5号の質疑を終了いたします。



◎議案第6号の審査

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

○森 久往委員長 議事第6、議案第6号 令和5年度和泉市水道事業会計予算を議題といたします。

質疑の発言はありませんか。

飯阪委員。

○飯阪光典委員 大阪維新の会、飯阪です。1点質問をさせていただきます。

水道事業予算書の46ページ、4業務費、その中の19委託料、検針・窓口・収納・量水器取替業務委託料についてお伺いをいたします。

この委託の内容について、まずお聞かせください。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

検針・窓口・収納・量水器取替業務委託料については、水道事業給水区域内を隔月検針とし、A地区、偶数月検針区域、B地区、奇数月検針区域の2区域に分け、交互に年6回検針を行う検針業務、水道の使用開始、休止、名義変更の受付等を行う窓口業務、窓口納付や口座振替及び未納による滞納を徴収する水道料金等収納業務、量水器の製造及び修理から8年間と使用期限が定められていることから、期限到来間近の量水器について取替えを行うメーター取替業務を委託するものです。

以上です。

○森 久往委員長 飯阪委員。

○飯阪光典委員 ありがとうございます。

量水器取替業務以外の3つ、検針業務、窓口業務、収納業務については、この和泉市と高石市、そして泉大津市の3市共同による取組をしてお伺いしておりますが、どのような経過からこの3市の共同となったのか、また、その取組内容についてお伺いをいたします。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

検針・窓口・収納業務委託については、平成27年度委託から高石市、泉大津市との3市共同での業者選定をしています。

これは、旧泉北水道企業団と構成市による泉北水道協議会幹事会において、3市が共通する事務事業を共同で行うことでスケールメリットが働くことから、3市にて合意し、検針・窓口・収納業務委託において実施したものです。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

また、契約については3年間の長期継続契約としており、3年に1回、3市持ち回りによる幹事市が3市共同による業者選定を実施し、その結果を経て、各市において事業者と契約しています。

以上です。

○森 久往委員長 飯阪委員。

○飯阪光典委員 ありがとうございます。

3市共同によるスケールメリットと今ありましたが、実際の効果についてお伺いをいたします。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

3市共同によるスケールメリットについては、危機管理面において、従業員の突発的な事故や急な休暇など職員欠員対応について、職員配置の際に業務遂行のため予備的人員を配置する必要はありますが、3市共同により、この予備的人員数を抑えることができます。

なお、応援実績については、前契約期間内の令和2年度は10件、現契約期間内の令和3年度4件、令和4年度は2月末現在で5件です。

以上です。

○森 久往委員長 飯阪委員。

○飯阪光典委員 ありがとうございます。

この業務について、当初の委託したきっかけは、やはり泉北水道企業団にて同じ業務に携わってきたということで、共同で委託をしたということだと思っんですけども、現在、この泉北水道企業団が解散した今の現段階で、次回の契約更新時にはこの3市共同による業者選定を継続するつもりでいるのか、その点についてお伺いをいたします。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

泉北水道企業団が解散した現状においては、共同実施したときから状況も変わっておりますことから、3市共同による業者選定の必要性について3市で協議調整しているところです。

以上です。

○森 久往委員長 飯阪委員。

○飯阪光典委員 ありがとうございます。最後に意見だけ言わせていただきます。

この泉北水道企業団が解散し、状況の変化がある現状を鑑みた上で、また平成27年からと

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

ということでしたので、幹事市が一巡した今、本市として最善の選択は何になるのか、考える必要があるということは指摘をさせていただきます。委託として考えた際の選択肢として、現状、3市の今の現状を維持するのか、もしくは1市単独で行うのか。もしくは他自治体との業務連携を探っていくのか、もう一つは現在共同で実施をしている泉大津市、高石市、このどちらかと連携をするのか、こういった選択肢があるというふうに思います。私自身、やはり和泉市として選択肢が増えることに対してはすごくいいことだというふうに思っておりますので、その選択肢、しっかりと吟味をしていただいた上で、選択をしていただきたいということは指摘をさせていただきます。

また、市としても、事業者におきましても、委託の巻き替えというのは非常に刺激にもなりますので、ぜひとも最も効果的な方法を吟味して選択をしていただきますことを要望し、この項は終わらせていただきます。どうもありがとうございます。

○森 久住委員長 他に質疑の発言はございませんか。

小林委員。

○小林昌子委員 小林です。5点質問いたします。

1点目は予算書の37ページの特別利益について。2点目、38ページ、給水収益について。3点目、38ページ、新規水道加入金について。4点目、39ページの雑収益について。5点目、42ページの委託料についてお聞きいたします。

まず、予算書37ページですけれども、特別利益と記載がありますが、これはどのようなものかお聞きいたします。

○森 久住委員長 藤井課長。

○藤井 満上下水道部次長（経営総務・お客さまサービス担当）兼経営総務課長 経営総務課長の藤井です。

地方公営企業における特別利益でございますが、給水収益等の直接営業に関わる収益である営業収益や、他会計からの補助金等の営業以外の収益である営業外収益には該当しない収益でございます。経常的な事業経営とは関係しない特別な要因で発生する臨時的な収益となっております。

具体的には、固定資産等の売却による差額利益、過年度の水道料金の調定増などになります。

以上です。

○森 久住委員長 小林委員。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

○小林昌子委員 では、本年度予定額として2万2,000円が計上されております。前年度当初予定額は2,275万2,000円となっていました。この差は何ですか。

○森 久往委員長 藤井課長。

○藤井 満上下水道部次長（経営総務・お客さまサービス担当）兼経営総務課長 経営総務課長の藤井です。

令和4年度は水道事業会計で所有をしております三井団地配水池用地を売却するために、資本的収入に用地売却代金、超過額になりますが963万1,000円と、収益的収入として、売却差額利益として固定資産売却収益2,273万円の合計3,236万1,000円を予算計上してございました。

令和5年度はその予算がございませんので、過年度の給水収益の調定分2万2,000円のみ
の計上となっております。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 では、予算書38ページの給水収益が前年度に比べてマイナス2,405万9,000円と記載されていますけれども、マイナスの要因についてどのように分析をされているのかお聞きいたします。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

給水収益については、令和4年度当初予算は29億40万4,000円でしたが、令和5年度予算積算時において、収益状況から令和4年度決算を28億8,000万円程度と見込みました。

このことから、令和5年度当初予算については、コロナに対する社会情勢の変化も含めて28億7,634万5,000円と積算し、令和4年度予算と比較して2,405万9,000円の減少となったものです。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 予算書38ページの営業外収益の項で、水道の加入金収入は前年度に比べてマイナス566万3,000円と記載されています。水道加入金は1件当たり幾らで、何件分になりますか。

○森 久往委員長 村上課長。

○村上和也上下水道部水道工務課長 水道工務課長の村上です。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

水道加入金の予算は、令和5年度が8,623万6,000円、令和4年度が9,189万9,000円で、対前年度566万3,000円の減となっております。

加入金は口径ごとに異なりますが、件数の大部分を占めます一般家庭で使用される20ミリにつきましては、1件当たり13万2,000円となっております。

件数につきましては、令和5年度は578件を見込んでおり、令和4年度は620件を見込む予算計上をしておりました。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 過去に加入金が前年度と比べてマイナスになったことはありましたか。

○森 久往委員長 村上課長。

○村上和也上下水道部水道工務課長 水道工務課長の村上です。

過去5年間の実績を見ますと、平成30年度をピークに減少傾向になっております。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 分かりました。

後で資料で結構ですけれど、その実績の数字をお示しいただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。

○森 久往委員長 村上課長。

○村上和也上下水道部水道工務課長 後ほど御提出させていただきます。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 よろしくお願ひいたします。

次に、予算書39ページに、太陽光発電電力収入ほかで903万5,000円が記載されています。

太陽光発電による収入は幾ら見込んでおられるのか、また、その太陽光発電の設置場所、設置時期、設置費用と発電能力についてお聞きいたします。

○森 久往委員長 藤原課長。

○藤原雅裕上下水道部浄水課長 浄水課長の藤原です。

太陽光発電による収入は68万3,000円を予算計上しております。

設置場所ははつが野配水場の配水池屋上部分で、設置時期は平成26年2月、設置費用は約5,400万円、発電能力30キロワットとなっております。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 分かりました。

それなりに稼働をして、そうしましたらすみません、分かればで結構ですけれども、この設置費用5,400万円を回収できる時期というのはどのぐらいと計算しておられるのか、もし分かればお教えてください。無理であれば、また資料でお示しをいただきたいと思います。いかがでしょうか。

○森 久往委員長 藤原課長。

○藤原雅裕上下水道部浄水課長 浄水課長の藤原です。

実質、68万3,000円は売電による費用であって、場内の使用はそれの4割、5割になります。したがって、はつが野浄水場の太陽光発電による発電は、平均約130万円ぐらいを想定しております。したがって、5,400万円で簡単に計算しますと約40年になります。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 分かりました。大体私もメモを取りましたので、それぐらいになるのかということは理解いたしました。ありがとうございました。

次に、原水及び浄水費の委託料が前年度と比較をして5,300万円減額しております。その要因をお聞きいたします。

○森 久往委員長 藤原課長。

○藤原雅裕上下水道部浄水課長 浄水課長の藤原です。

令和4年度は、水道施設の資産管理システム導入費6,547万2,000円を委託費に計上していたことから、令和5年度は予算が減額になっております。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 ちょっと私、今の説明ですぐに分からなかったんですが、分かるようにもう一回説明してくださいませんか。

○森 久往委員長 藤原課長。

○藤原雅裕上下水道部浄水課長 浄水課長の藤原です。

もう一度繰り返させていただきます。

令和4年度は、水道施設の資産管理システム導入による6,547万2,000円の委託費に計上し

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

たものです。令和5年度は、予算がその分減額になったことになっております。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 同じことを繰り返し言っていたんですけど、ここでやり取りしても時間がもったいないので、また個人的にお伺いします。

以上です。

○森 久往委員長 他に質疑の発言はございませんか。

原委員。

○原 重樹委員 原です。

基本的な広域化の問題は、ちょっと別で議案等も含めて、言えば出てますので、ちょっと気がかりな点だけ……

○森 久往委員長 原委員、すみません。質問項目とページ数はありますか。

○原 重樹委員 ページ数ね、だから言います。

53ページに、改良事業費のところ設備更新費用というのが計上されてるというふうに思いますが、大阪の広域水道等の統合問題の話もありますけども、これは、もう端的に伺いますが、例えば和田の浄水場の問題なんですけども、これは多少施政方針でも言われてはおりますけども、改めてどうなるのか、ちょっとお聞かせ願います。

○森 久往委員長 藤原課長。

○藤原雅裕上下水道部浄水課長 浄水課長の藤原です。

市政運営方針のとおり、和田浄水場は自己水として大切な役割を担っていることから、水道水の安全を確保するため、浄水処理設備や水質検査機器更新を行ってまいります。

今後の和田浄水場の在り方については、大阪広域水道企業団との統合有無にかかわらず、現在のところは自己水の確保を継続していく考えです。令和17年度に更新基準年数に達するまでに、存続について適切な時期に検討を行ってまいります。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 ということなんですけども、じゃ、1つだけ聞きますが、令和17年度に検討するというふうにも言われておりますけども、統合した場合、この自己水の存続というのは市が判断できるものなのでしょうか。

○森 久往委員長 藤原課長。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

○藤原雅裕上下水道部浄水課長 浄水課長の藤原です。

統合後の自己水存続については企業団の判断となりますが、統合の条件の中に、自己水の存続については市の意見を尊重するとありますので、市として令和17年度の全体更新までには、更新費用や水質状況に鑑み、適宜判断していきたいと考えております。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 そうですね。仮に市の意見を尊重するというものがあつたにしても、企業団が判断するという事に当然なるわけでありますので、市が独自に、勝手にと言ったらおかしいですけども、判断できないということなんだろうというふうに思いますけども、これは、なぜそこまで聞くかという、企業団、広域になった場合には、最後の予算ということになりますよね。

○森 久往委員長 藤井課長。

○藤井 満上下水道部次長（経営総務・お客さまサービス担当）兼経営総務課長 経営総務課長の藤井です。

企業団との水道事業の統合を令和6年に実施をいたしますと、本市の水道事業の当初予算につきましては、今回が最後になります。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 ということで、1点だけ、市民に関わる問題として聞いておきたいというふうに思いますけども、今は上下水道部ですから、下水道も含めての話になると思いますけども、いわゆるお客さまサービス課がやられてるというふうに思いますけども、このサービスというのは、統合をもしされたとしたら縮小していくということになるのかどうなのか、その点だけお聞かせください。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

企業団との統合の有無にかかわらず、利用者に対する基本的なサービス内容については上下水とも変わらないことから、縮小となることはありません。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 それはそうしてもらわんと困るところは申し上げておきたいというふ

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

うに思いますけど、基本的な点は、広域に反対は反対ですけども、これは議案が別でありますので、そこまで言いません。

ということで、私の質問は終わります。

○森 久往委員長 他に質疑の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他に質疑ないものと認め、議案第6号の質疑を終了いたします。



◎議案第7号の審査

○森 久往委員長 議事第7、議案第7号 令和5年度和泉市公共下水道事業会計予算を議題といたします。

質疑の発言はありますか。

小林委員。

○小林昌子委員 6点質問いたします。

まず1点目ですけれども、委員長、ページ数をちょっと見つけられなかったので、市街化調整区域における直近5年の工事实績として、主な整備地区、整備延長、工事金額を聞きたいんですけど、行政でページ数が分かれば、4ページかなと思って見てたんですけど、それでよければ、また上乘せしてページ数も教えてください。

2点目は、市街化調整区域における下水道事業の実績と進捗率。3点目、過去5年間の水洗化率の推移について。4点目、これは予算書の4ページだと思います。市街化調整区域の過去5年間の水洗化率の内訳について。5点目、市街化調整区域の水洗化率の目標値について。最後6点目、市街化調整区域の水洗化率の考えについてです。

以上です。

○森 久往委員長 まず1問目。

○小林昌子委員 じゃ、1問目、お願いいたします。

市街化調整区域における直近5年の工事实績として、主な整備地区、整備延長、工事金額をお聞きいたします。

○森 久往委員長 池辺課長。

○池辺一行上下水道部下水道整備課長 下水道整備課長の池辺です。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

なお、該当ページとしましては、予算書4ページを御参照願います。

直近5年である平成29年度から令和3年度の市街化調整区域の工事实績といたしましては、平成29年度におきましては、春木町、黒石町などで、整備延長は1,049メートル、工事金額は約1億2,676万円でございます。平成30年度におきましては、春木町、下宮町などで、整備延長は1,307メートル、工事金額は約2億5,147万円でございます。令和元年度におきましては、国分町、下宮町などで、整備延長は2,031メートル、工事金額は約2億9,528万円でございます。令和2年度におきましては、下宮町、久井町などで、整備延長は1,501メートル、工事金額は約2億6,683万円でございます。令和3年度におきましては、久井町、平井町などで、整備延長は1,540メートル、工事金額は約2億7,615万円でございます。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 ありがとうございます。

今お答えになられた整備の延長は、現時点で7,428メートルというふうに私のほうで計算いたしました。

そして、平成29年度の工事ですけれども、1メートル当たり12万839円、平成30年度は1メートル当たり19万2,402円、令和元年度は1メートル当たり14万5,387円、令和2年度は同じく1メートル当たり17万7,768円、令和3年度は17万9,318円となっております。

市街化調整区域は、法律で施行の義務がないところを和泉市はいつているということで、もう日本が世界で経済的に占める地位というのは本当に下がってまいりました。それからコロナというところで、世界全体で大きく影響を受けておりますけれども、これからの子どもたち、生まれる家によって大きな格差が今でも出てきておりますけれども、さらに日本の前途は厳しい中で、本当に市街化調整区域に下水道を敷設していくだけの体力がいつまで続くのかということを私は懸念しております。

平成25年度から市街化調整区域の整備に着手していますが、令和3年度までの整備実績の合計と進捗率をお聞きいたします。

○森 久往委員長 池辺課長。

○池辺一行上下水道部下水道整備課長 下水道整備課長の池辺です。

令和3年度末までに整備した合計延長は約13.4キロメートル、工事金額は約20億281万円でございます。

市街化調整区域における進捗率は、市が計画的に整備できる事業計画区域内の公道で申し

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

ますと、約43%です。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 答弁から、13.4キロメートル延長をするのに要した金額は20億281万円というふうにお聞きしました。計算いたしますと、1メートル進むのに1億4,946万円を必要とすると計算上はなりましたが、この考えでよろしいですか。間違っていたら訂正ください。

○森 久往委員長 池辺課長。

○池辺一行上下水道部下水道整備課長 下水道整備課長の池辺です。

1メートル当たりの単価で申しますと、約15万円になります。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 分かりました。そしたら随分開きがありますので、もう一度計算をし直します。

これは、15万円というのは、市街化調整区域の今の御答弁で計算されたんですね。確認です。

○森 久往委員長 池辺課長。

○池辺一行上下水道部下水道整備課長 下水道整備課長の池辺です。

委員御質問のとおりです。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 すみません、あまりに違いが大きいので自分でもびっくりしました。申し訳ありません。

それでは、水洗化率に関連して、市全体と市街化調整区域の過去5年間の水洗化率についてお聞きいたします。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

まず、市全体の過去5年間の水洗化率の推移につきましては、平成29年度90.1%、平成30年度90.4%、令和元年度90.6%、令和2年度90.6%、令和3年度90.6%となっています。

次に、市街化調整区域の過去5年間の水洗化率の推移については、平成29年度29.3%、平成30年度32.7%、令和元年度33.3%、令和2年度34.0%、令和3年度39.2%となっています。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 では、市街化調整区域の過去5年間の水洗化率の内訳についてお聞きいたします。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

まず、市街化調整区域の過去5年間の水洗化率の推移については、平成29年度の告示戸数が174軒、接続戸数が51軒、平成30年度の告示戸数が208軒、接続戸数が68軒、令和元年度の告示戸数が273軒、接続戸数が91軒、令和2年度の告示戸数が353軒、接続戸数が120軒、令和3年度の告示戸数が398軒、接続戸数が156軒となっています。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 分かりました。

先ほどの御答弁から、年度ごとの調整区域の接続率は、平成29年29.3%、平成30年32.7%、令和元年33.3%、令和2年33.9%、令和3年39.2%というふうに認識をいたしました。この認識で間違いはないか、お聞きいたします。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 委員おっしゃるとおり、間違いございません。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 分かりました。

では、市街化調整区域の水洗化率の目標について、あればお聞きいたします。

○森 久往委員長 北橋課長。

○北橋公都上下水道部お客さまサービス課長 お客さまサービス課長の北橋です。

水洗化率の目標値については、あくまでも全体での設定としていることから、区域ごとの目標値は設定しておりません。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 全体での設定としている、確かにそうかも分かりませんが、それが事業の初年度であれば、あるいは2年目であれば、そういうようなお答えも受け入れることは

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

できると思いますけれども、これは事業を始めてもう5年以上経過しておりますし、やはり世界における日本の位置というのが今のような状況になっていますので、一旦始めた事業をいかに継続できるのか、あるいは見極めるという厳しい判断も、これからの特に日本には、私は必要だなというふうに思いますので、このことの議論についてはここですることはできませんので、またどこかの場面でさせていただければと思ひまして、私の質問を終わります。

以上です。

○森 久住委員長 他に質疑の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他に質疑ないものと認め、議案第7号の質疑を終了いたします。



◎議案第8号の審査

○森 久住委員長 議事第8、議案第8号 令和5年度和泉市公共浄化槽事業会計予算を議題といたします。

質疑の発言はありますか。

小林委員。

○小林昌子委員 1点だけお伺いいたします。

浄化槽の設置をしていただいて、実績だけお聞きいたします。5年分の、ごめんなさい、すみません、委員長。5年分ではなくて、事業を開始しての時点からの実績をお伺いします。

○森 久住委員長 小林委員、4ページですね。

○小林昌子委員 すみません。

○森 久住委員長 答弁。池辺課長。

○池辺一行上下水道部下水道整備課長 下水道整備課長の池辺です。

事業を開始してからの実績としましては、平成27年度は設置が20基、寄附が12基、平成28年度は設置が5基、寄附が31基、平成29年度は設置が20基、寄附が11基、平成30年度は設置が5基、寄附が6基、令和元年度は設置が4基、寄附が4基、令和2年度は設置が2基、寄附がゼロ基、令和3年度は設置が3基、寄附が1基、令和4年度は設置が1基、寄附がゼロ基であります。

以上です。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 すみません、平成30年をちょっと聞き漏らしましたので、もう一度、平成30年度だけ繰り返してお願いいたします。

○森 久往委員長 池辺課長。

○池辺一行上下水道部下水道整備課長 下水道整備課長の池辺です。

平成30年度は設置が5基、寄附が6基です。

以上です。

○森 久往委員長 小林委員。

○小林昌子委員 ありがとうございます。分かりました。

以上です。

○森 久往委員長 他に質疑の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他に質疑ないものと認め、議案第8号の質疑を終了いたします。



◎議案第9号の審査

○森 久往委員長 議事第9、議案第9号 令和5年度和泉市病院事業会計予算を議題といたします。

質疑の発言はありますか。

原委員。

○原 重樹委員 委員長、端的に聞きます。ページ数はちょっとあちこち出てる部分もありますので。

医療機器等購入費で2億円が計上されてると思いますけども、その内容について教えていただけますか。

○森 久往委員長 藤原室長。

○藤原一也子育て健康部健康づくり推進室長 健康づくり推進室長の藤原です。

購入費の内訳でございますが、内視鏡カメラシステムなどの手術室用医療機器が約8,600万円、超音波診断装置などの検査用機器などが約1億1,400万円、合わせて2億円の購入費を計上しております。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 その機器は結局どのように決定されて、予算計上されてるといふふうになるんでしょうか。

○森 久往委員長 藤原室長。

○藤原一也子育て健康部健康づくり推進室長 健康づくり推進室長の藤原です。

医師、看護部等の要求を、当医療センター内部の委員会で医療機器の耐用年数や更新時期を確認、精査を行った上で、毎年12月に本市に要望があり、市と指定管理者の間で協議を行い、長期収支見通し等を勘案の上、決定し、予算計上しているものです。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 もう最後にしておきますけれども、この予算規模の問題、今までダヴィンチだか何か、3億円とか、いろいろな機器がありましたけれども、そういう予算規模みたいなことを含めて、何か取決めはあるんでしょうか。

○森 久往委員長 藤原室長。

○藤原一也子育て健康部健康づくり推進室長 健康づくり推進室長の藤原です。

管理運営に関する基本協定において、1件につき1,000万円以上の医療機器の導入、更新については、市の予算の範囲内で市が負担し、後年度、元利償還金の2分の1を指定管理者負担金の対象としております。

なお、予算規模につきましては、指定管理者との取決めはしておりません。

以上です。

○森 久往委員長 原委員。

○原 重樹委員 今後ともいろいろ出てくる可能性がありますので、その辺は予算の範囲内と言うけど、かなりアバウトな決め方でもありますのでね。

今回2億円なんですけども、徳洲会にしてみたら、診療所の2億5,000万円もありますからね。その辺がどうなのかというところまでは聞きませんが、その辺は、必要なものということには当然なるかしれませんけども、十分予算との関係も留意して組んでいただきたいということを申し上げて、終わります。

以上です。

○森 久往委員長 他に質疑の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他に質疑ないものと認め、議案第9号の質疑を終了いたします。

以上で、各会計予算議案並びに予算関連議案の質疑は全て終了いたしました。

ここで理事者の一部入替えがありますので、しばらくお待ち願います。



◎議案第1号 令和5年度和泉市一般会計予算～

議案第15号 和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

○森 久住委員長 それでは、これより議案第1号から第15号まで一括して討論、採決を行います。

討論の発言はありませんか。

原委員。

○原 重樹委員 原です。反対の立場で討論を行います。

まず、議案第1号、一般会計予算案についてですが、最初に、令和5年度は頑張る職員が報われる給与体制に取り組みと云って人事給与制度改革をしようとしています。説明されている案によれば、管理職へのお手盛りと言われるように、管理職手当は府内でも上位になり、係長、主任クラスの給与は府内でも最低となるものです。最大生涯給与は2,200万円も差がつくものであり、逆にやる気をそがれる制度でもあります。

さらに、住宅手当の問題は頑張る職員が報われる給与体制とは全く関係ないものであり、全体を考え直す必要があると思います。

次に、以前から指摘しておりますように、何でも民営化で進められておりますが、保育所問題では、令和5年度こそ具体的な民間への移行の園はありませんが、その後、さらに統廃合、民営化が計画されています。

しかし、全国的なこの方向は保育士不足を招き、国も待遇改善の措置を取っていますが、焼け石に水という状況です。和泉市の募集にも応募してきませんし、しかも正職員としての募集は、他の民間園の保育士を引き抜いてしまう関係でも無理になっている状況です。

さらに、学校給食も民営化し、令和5年度は国府小学校を民営化します。学校プールの民営化についても令和5年度より本格実施するもので、大幅に増やし、令和10年までに全校での実施計画を発表しています。

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

こうした何でも民営化は新自由主義の考えに基づいて行われているものだと思いますが、公的な責任を放棄することだけでなく、市が監督しているつもりが後戻りできなくなり、最後には民間の要望に沿った行政しかできなくなる可能性があります。

次に、デジタル化の問題ですが、国のデジタル化の重要な柱の一つがマイナンバーカードです。自治体が持っている個人情報を一元化し、企業のもうけにつなげることになります。

今年度は、国のポイント付与や保険証のひもづけなど、あめとむちによって普及率を上げ、さらに地方交付税を盾に取って自治体間競争もあおりました。和泉市でもお買物券の上乗せなどにより、2月末までに7割の申請者があったようですが、来年度もマイナンバーカード取得事務に今年度と同様の予算を計上しております。

次に、同和関連については毎回違う問題を取り上げてきました。今回は人権文化センターの総合生活相談を取り上げ、解放同盟和泉支部が長をする人権協会に委託していることも明らかになり、同和行政の名残を今も続けるなど、同和行政を終わらせていない状況でもあります。

さらに、開発問題等々もありますが、以上の主な理由により、一般会計予算案には反対をいたします。

次に、議案第2号、国民健康保険事業特別会計についてですが、令和5年度は国民健康保険料金値上げなど市民負担増はありませんが、令和6年度からの府内統一料金になり、このままでは大幅な料金値上げが予想されます。

既に払いたくても払えないほどの高い保険料の中で、府内統一料金をやめるように主張してきましたが、市としてはそれを主張すらない状況であり、本会計にも反対をいたします。

他の会計及び関連議案には賛成する立場ですが、1点だけ、水道事業会計について、令和6年度からの広域水道へのかじを取る計画であり、令和5年度予算には賛成をいたしますが、この広域化には強く反対することも意見として申し上げておきます。

以上で終わります。

○森 久往委員長 他に討論の発言はございませんか。

小林委員。

○小林昌子委員 小林です。

令和5年度和泉市一般会計予算に反対をいたします。

その要因は、マイナンバーカードの予算が入っているからです。

マイナンバーカードは、今、役所のほうにもたくさんの方が申請にお見えになっておりま

【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

したが、今までは笛吹けど踊らず、あの状況を見ていると、何か国民に個人的なポイントとか、私的な利益がなければ、国民はこぞってマイナンバーを持ってその情報を活用するとは思っていないというふうに感じました。

多額の費用をかけて、本当にこのマイナンバーカードをどのように活用していくのか。それよりも、もっと自治体、政府がやるべきことがあるというふうに私は思っております。

続きまして、議案第7号 和泉市公共下水道事業会計予算に反対の立場から討論いたします。

公共下水道事業そのものは、私は都市にあって必要な施策だと思いますけれども、それは都市計画税を頂いているという前提で公共下水道を進めてきたと思いますが、和泉市はあるときから調整区域にも下水道の敷設の事業をスタートいたしました。本来的には、調整区域には下水道の敷設の義務はされていません。

まちづくりの在り方として、税に余裕があれば、私も同じ市民の1人として調整区域に下水道事業をするということには反対ではありませんが、もう日本全体のみならず、世界全体が、非常にいろいろな状況から厳しい場面が想定をされる中であって、私は市街化調整区域の公共下水道に使うお金があれば、子どもの育ちとか、そういうことに予算を使ってほしいと思っておりますので、反対いたします。

以上です。

○森 久往委員長 他に討論の発言はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

他にないものと認め、討論を終了いたします。

これより採決をいたします。

なお、採決は議事日程表の順に従って行いたいと思います。

本15件のうち、議案第1号、第2号、第7号の以上3件については反対意見がありますので、これらを先に起立により採決いたします。

まず、議案第1号 令和5年度和泉市一般会計予算を原案のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

起立多数であります。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第2号 令和5年度和泉市国民健康保険事業特別会計予算を原案のとおり可決

することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

起立多数であります。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

議案第7号 令和5年度和泉市公共下水道事業会計予算を原案のとおり可決することに賛成の方は起立願います。

(賛成者起立)

起立多数であります。

よって、議案第7号は原案のとおり可決されました。

続いて、残る12件について採決をいたします。

議案第10号 和泉市手数料条例の一部を改正する条例制定について（低炭素建築物等関係）、議案第11号 和泉市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定について、議案第12号 和泉市立人権文化センター条例の一部を改正する条例制定について、議案第13号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について、議案第14号 和泉市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例制定について、議案第15号 和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について、議案第3号 令和5年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計予算、議案第4号 令和5年度和泉市介護保険事業特別会計予算、議案第5号 令和5年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計予算、議案第6号 令和5年度和泉市水道事業会計予算、議案第8号 令和5年度和泉市公共浄化槽事業会計予算、議案第9号 令和5年度和泉市病院事業会計予算の以上12件を原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。

よって、議案第10号、第11号、第12号、第13号、第14号、第15号、第3号、第4号、第5号、第6号、第8号、第9号については、原案のとおり可決されました。

以上で、本委員会に付託されました令和5年度一般会計予算をはじめ特別会計予算、企業会計予算並びに予算関連議案の審査は全て終了いたしました。

なお、委員長報告の作成については私に一任願います。



◎副市長挨拶

○森 久住委員長 それでは、閉会に当たり副市長の挨拶を願います。

森吉副市長。

○森吉 豊副市長 副市長、森吉でございます。

長時間にわたりましての御審査、大変ありがとうございました。

閉会に当たりまして、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

森委員長、末下副委員長をはじめ委員の皆様方には御出席をいただき、また、坂本健治議長、松田副議長にも御臨席を賜り、誠にありがとうございました。

本委員会に御付託をいただきました令和5年度当初予算をはじめ、関連いたします諸議案につきまして、慎重な御審査の下、御可決を賜り心から厚くお礼を申し上げます。

本予算委員会での委員皆様方からの多岐にわたる貴重な御意見、御要望、また御提案等につきましては、今後の市政運営に活かしてまいりたいと存じます。

以上、誠に簡単ではございますが、閉会の挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。



◎閉会宣言

○森 久住委員長 一言お礼申し上げます。

委員の皆様には、令和5年度和泉市一般会計予算をはじめ、各会計予算並びに予算関連議案の審査に際しまして、終始熱心に御審査をいただき、誠にありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。

それでは、これをもちまして予算審査特別委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

(午前11時25分閉会)



【速報版】校正前原稿のため公式な記録ではありません。

会議のてんまつを記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

委員長 森 久 往